

嚥下（飲み込み）評価入院のご案内

お食事でお困りのことはございませんか？

咀嚼に関すること

- ・食べ物を噛みにくい
- ・硬い物を噛めない
- ・口を開けると入れ歯が落ちる
- ・入れ歯が浮く
- ・奥歯が無い など



飲み込みに関すること

- ・ムセが増えた
- ・飲み込みにくい
- ・喉に薬や食べ物が残る
- ・食後にガラガラ声になる
- ・痰が増えた など



対象患者さま

- ・脳血管障害や神経難病等の既往のある方
- ・胃ろうで経口摂取をしていないが、食事を再開したい方
- ・お楽しみとして少しでも口から食べ物を食べたい方 など

専門的な評価を行い、今後のお食事について、ご提案させていただきます。

入院から退院までの流れ(例)

月曜日 入院	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日 退院
医師による 診察と検査	VE	VF	検討会にて 評価まとめ	自主トレ ご提案
食事評価	食事評価	食事評価	食事評価	—
リハビリ	リハビリ	リハビリ	リハビリ	(リハビリ)

1回の検査・評価では、調子の影響を受け、判定が困難なことがあります。数日入院の上で、綿密な評価をお勧めしております。

- ・お一人お一人に合わせたスケジュールを提案させていただきます。
- ・飲み込みのリハビリに加え、医師の判断にて必要な方には、身体や認知のリハビリも対応可能です。
- ・土日のリハビリにも対応しています。



嚥下内視鏡検査(VE)

内視鏡をのど(咽頭)に挿入し、食物の残留具合や嚥下運動を評価する検査です



嚥下造影検査(VF)

X線透視下で食物の流れを確認し、嚥下運動や食事形態を評価する検査です

※歯科治療が必要になった場合

(治療目安) 入れ歯を新しくする：4週間 虫歯治療：2.3ヶ月

お問い合わせ先 地域連携室 011-598-3214